



CNAに求められる6つの能力

- 1) 社会のニーズに適した制度となるよう見直しを行う
- 2) 認定看護管理者に求められる能力を明らかにした上で、その能力を獲得できるように教育を見直す

CNAに求められる6つの能力

組織管理・経営能力	組織を取り巻く状況を俯瞰し課題を見出し、人的資源・物的資源・経済的資源・情報資源を確保・活用して、課題解決に向けて戦略的に組織やサービスを発展させていく力。あわせて、地域における組織の役割を踏まえて、関係職種等と連携・協働して地域のヘルスケアニーズに応える活動を推進していく力。
質管理・質向上能力	組織における看護の質を評価し改善を図り、地域住民へ質の高いヘルスケアサービスを提供することで、地域全体の看護の質の向上に貢献していく力。
人材育成・キャリア開発促進能力	生涯を通じて健康に働き続けられる環境を整え、地域で求められる人材を計画的に確保・育成していく力。さらに、看護職等の倫理的感性を高めるとともに個々の成長や能力の発揮を促し、組織ならびに地域における活躍を推進していく力。
危機管理能力	組織における安全管理・危機管理体制について、関係職種等と連携・協働し、構築していく力。さらに、ヘルスケアについて地域全体で予測されるリスク及び予防・対応策を地域で共有し、危機的状況に陥った際に影響を最小限に抑える力。
政策立案・推進能力	組織および地域の現況や将来像を踏まえ、効果的な組織運営を行うため、ヘルスケアサービスを提供する体制の構築・推進に必要な制度や政策を検討し自ら立案・提案していく力。あわせて、既存の制度・政策の意図を理解し活用することで、政策を推進していく力。
創造する能力	保健医療福祉の将来を見据え、ヘルスケアニーズに応える新たなサービスやサービス提供の仕組みを創造していく力。